

# 状況記録写真

区分	自主
----	----

森林技術センター

(様式6)



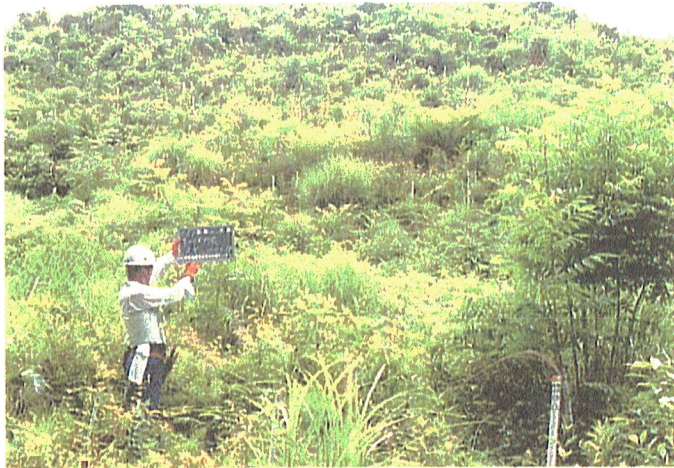
平成12年度267ぬ<sub>1</sub>下刈実行後  
耐陰性スギ

# 状況記録写真

区分	自主
----	----

森林技術センター

(様式6)



平成12年度267㍉, 下刈実行前  
耐陰性スギ

# 技術開発実施報告・計画

様式 2

森林技術センター

課題	33 耐陰性スギ系統による無下刈試験	継続 新規	担当	森林技術 センター (業務第I係)	開発 箇所	去川国有林 267ぬ林小班		
目的	人工被陰施設(寒冷紗)で生育良好な苗木を植栽し無下刈試験林を設定。生育過程等を解明(実証)する。	開発期間 平成10年度～平成20年度						
年度別実施経過	13年度実施報告			14年度実施計画				
	実施内容	備考 (評価及び普及指導)		実施計画  1, 下刈・無下刈 2, 生長量調査 根元径・樹高・枝張り				
平成10年度 1, 地拵え・植付 2, 調査プロット設定 3, 設定時調査(根元径・樹高・枝張り) 4, 試験地標示 平成11年度 1, 下刈・無下刈 2, 生長量調査(根元径・樹高・枝張り) 3, 枯損調査 平成12年度 1, 下刈・無下刈 2, つる切 3, 生長量調査(根元径・樹高・枝張り) 4, 枯損調査	1, 下刈・無下刈 (6月) 下刈区3箇所を下刈実施(全刈) 人工数: 2.000人  2, つる切 (8月) 人工数: 4.000人  3, 試験地調査(生長量) 平成14年2月調査(野帳別途保管) 人工数: 2.000人	1, 実施結果 下刈・無下刈ともに生長は良好である。 無下刈区は、雑灌木等の枝条で一部造林木の上長生長に影響(通直に伸びずに曲る)が出始めている。						
				経費科目				
				内訳	品名	数量	単価	金額
				物件費	灯油			
				役務費				
				人件費	基職	( )人		
					臨時	人		
					計	( )		千円

(注) 1 課題欄には、技術開発課題名に番号を付して記入する。  
 2 実施報告欄には、当該年度の開発成果を記入する。  
 3 備考欄には、開発成果の評価等について記入する。

### 平成12年度実施内容

#### 1, 下刈・無下刈

作業方法：全刈 実施時期：7月 人工数：1,500人

#### 2, 生長量調査

系統名	下刈区		無下刈区		系統名	下刈区		無下刈区	
	根元径	樹高	根元径	樹高		根元径	樹高	根元径	樹高
肝属1	14	109	12	101	紙肥署6	12	88	9	87
肝属2	15	107	12	101	国東2	10	83	8	77
諫早1	13	105	12	103	日南7	11	77	8	69
杵島2	14	86	12	83	日向署2	14	107	11	100
熊本署5	15	113	11	90	宮崎署8	12	101	10	92
薩摩5	14	99	10	90	都城署5	11	86	9	91
藤津11	10	67	10	67	紙肥署7	13	106	9	90
日南4	12	98	10	87	宮崎署1	11	89	8	81
八女10	13	92	11	90	始良19	13	101	11	105
福岡署1	13	92	11	94	川辺14	13	98	10	101

(註) 単位 根元径：mm 樹高：cm

平成13年1月実施

#### 3, つり切

作業方法：堀取り

人工数：3,000人

#### 4, 枯損調査

下刈区：10本

無下刈区：8本

### 考察

下刈区・無下刈区に10本・8本の枯損が発生しているが、下刈・無下刈による上長生長等の差は、殆ど無く各系統ともに生育良好である。

### 平成13年度実施内容

#### 1, 下刈・無下刈 (6月)

下刈区3箇所を下刈実施(全刈) 人工数：2,000人

#### 2, 生長量調査 (14年2月)

系統名	下刈区		無下刈区		系統名	下刈区		無下刈区	
	根元径	樹高	根元径	樹高		根元径	樹高	根元径	樹高
肝属1	21	149	15	126	紙肥署6	15	108	11	102
肝属2	20	144	14	122	国東2	12	101	10	92
諫早1	18	150	15	125	日南7	14	95	9	82
杵島2	17	105	14	93	日向署2	19	141	13	120
熊本署5	20	147	13	101	宮崎署8	16	127	13	110
薩摩5	19	124	11	103	都城署5	14	100	11	107
藤津11	12	80	11	75	紙肥署7	19	136	11	106
日南4	16	122	11	103	宮崎署1	14	108	10	91
八女10	18	108	13	102	始良19	20	129	14	118
福岡署1	18	109	13	103	川辺14	17	127	11	108

(註) 単位 根元径：mm 樹高：cm

人工数：2,000人

#### 3, つり切 (8月)

人工数：2,000人

### 考察

下刈・無下刈ともに生育は良好である。

無下刈区は、雑灌木等の枝条で一部造林木の上長生長に影響(通直に伸びずに曲る)が出始めている。